



横浜市 技連協だより

第47号 平成25年3月1日

技連協シンボルマーク
(平成6年7月12日制定)

横浜市技能職団体連絡協議会(略称技連協)とは
市内の技能者(職人)の集まりで、昭和43年11月に
結成されました。

発行 横浜市技能職団体連絡協議会

発行責任者 会長 小泉 幸男

事務局 横浜市技能文化会館内 〒231-8575 横浜市中区万代町2-4-7

電話 045-650-5811 FAX 045-650-5862

平成25年 新春交流会

開催日 平成25年2月19日(火)

会場 メルパルク横浜



小泉幸男会長の挨拶から始まり、ご来賓 林 文子市長の挨拶を頂き開催されました。

参加者はご来賓、横浜市長、経済局長、市民経済労働部長、雇用労働課長、川崎市技能職団体連絡協議会会長、藤沢市技能職団体連絡協議会副会長、神奈川新聞社コミュニケーション局お客様ふれあい室長兼お客様相談室長、ハマふれんど総務部長、(株)キャリアライズ社長、横浜市技能文化会館館長をお迎えし技連協30団体、総勢102名にて酒宴を催され、イベントはハワイアンバンドが奏で、物まね演歌歌手 坂本冬休み が会場を盛り上げ、皆楽しいひと時を過ごし新年を祝いました。



平成25年 技連協研修会

開催日 平成25年2月19日(火)

会場 メルパルク横浜

演題 「横浜市の地震への備え」について

講師 横浜市消防局危機管理室危機管理課担当課長 志村雅二 様



新春交流会の前に研修会を企画し開催されました。今回は東日本大震災の想定を超える被害に見舞われた教訓を改めて見直した危機管理を、「横浜市の地震への備え」として講演して頂きました。会員53名が出席し、①東日本大震災：概要と対応 ②減災への取り組み ③家庭・地域・企業での備え ④よこはま地震防災市民憲章 の項目を分かり易く講義を受けました。



平成24年度 横浜市技能功労者・優秀技能者表彰、技能職者奨励賞 受賞者

〈横浜市技能功労者表彰とは〉

永く同一の職業に従事し、功労顕著な技能職の方々を対象に、個人の持つ極めて優れた技能と、他の技能職者への模範となり、指導的な立場にある方を称えるために設けられた制度です。

〈横浜市優秀技能者表彰とは〉

同一の職業に従事し、その職種を中心となって活躍している技能職の方々を対象に、個人の持つ優秀な技能と、他の技能職者への模範となる方を称えるために設けられた制度です。

〈横浜市技能職者奨励賞〉

若手技能職者として功績が顕著で、今後の活躍が期待される、全国規模の大会で上位入賞された方を表彰する制度です。

横浜市技能功労者表彰・優秀技能者表彰の表彰式、横浜市技能職者奨励賞 贈呈式

開催日 平成24年10月30日(火) 会場 技能文化会館多目的ホール

横浜市技能功労者の皆様

☆受賞職種 25職種 ☆受賞者 60人

石	工	鳥居	秀行	左	官	後藤	稔	鍼・灸・マッサージ師	渡邊	利治
石	工	竹淵	勝行	左	官	富永	光義	板	金	古川 徹
印章彫刻		松井	清志	写真師		平井	貞幸	板	金	岩瀬 欽四郎
看板製作		柳堀	正治	繊維加工		五十嵐	茂	板	金	矢野 真佐男
看板製作		燈村	秀夫	造園		前田	湯孝	板	金	佐野 公一
建築士		中川	丈夫	造園		池田	馨	表具師		小沢 義男
建築大工		千葉	義夫	造園		小川	芳夫	表具師		清水 正友
左官		青島	匡宏	造園		細野	仁	美容師		赤岩 禮子
建築大工		佐藤	清一	染物洗張		内野	健一	美容師		宇野 よし子
屋根工事		八木	博	畳工		小林	敬幸	美容師		田中 容子
型枠大工		橋本	常吉	畳工		新田	繁実	美容師		藤原 敦子
電気工事		黒田	芳視	畳工		飯島	弘行	理容師		岩田 光正
鉄工		瀬戸	敏夫	調理		吉澤	憲二	理容師		佐藤 和廣
建築大工		稲毛	光一	塗装		佐久間	高志	理容師		大岩根 俊章
建築大工		東山	健	塗装		座間	君仁	理容師		赤岩 敏茂
塗装		堀	孝之助	鳶職		鈴木	幸男	理容師		小野 護
配管		今野	壽一	鳶職		坂本	恵一	理容師		新山 秀敏
建築大工		高橋	文明	鳶職		村井	幸雄	理容師		青木 省司
冷凍空調機器施工		岩本	繁	鳶職		増田	満			
左官		齋藤	純	配管		中丸	照夫			
左官		赤羽根	正次	鍼・灸・マッサージ師		飯沼	郁夫			

横浜市優秀技能者の皆様

☆受賞職種 23 職種 ☆受賞者 64 人

石工	小林 忠雄	左官	小倉 修一	配管工	藤 雄
石工	幾田 信一	写真師	遠藤 菜穂子	配管	福原 浩
石工	小林 正武	造園	實川 吉雄	板金	小野井 政二
印章彫刻	好田 将人	造園	北村 光清	板金	田邊 宏行
看板製作	種田 穰	造園	大胡 隆典	板金	多田 史
建築士	佐藤 昭弘	造園	佐藤 剛	板金	森田 雄飛
内装仕上工	河村 健一	畳工	石渡 洋一	表具師	大島 靖孔
防水工事	芦田 泰三	畳工	山田 一郎	表具師	望月 芳行
昇降設備工事	渡部 博寿	畳工	松山 義一	美容師	植竹 徹
造園	野田 憲一	建具職	田中 成	美容師	長田 典子
塗装	中川 力夫	調理	岩崎 和己	美容師	齋藤 雅文
内装仕上工	海野 和昭	調理	小川 勝哉	理容師	瀧坪 紀雄
建築大工	熊澤 岳	調理	谷野 恒夫	理容師	伊東 義樹
建築大工	小林 秀行	調理	庄司 一智	理容師	森久 仁美
建築大工	塚本 雄介	電気工事	笹木 信広	理容師	杉村 光彦
建築大工	銅銭 沢盛	塗装	大石 猪一郎	理容師	佐藤 和身
建築大工	須藤 昭久	塗装	滝嶋 一広	理容師	鎌田 卓司
塗装	成田 信弘	鳶職	横溝 誠二	理容師	喜多村 浩司
塗装	松出 龍一	鳶職	大久保 英人	理容師	佐野 和也
左官	林田 孝之	鳶職	中山 盛雄	理容師	小松崎 淳史
左官	渡邊 直希	鳶職	武川 佳弘		
左官	富永 貴博	鳶職	鈴木 松司		

横浜市技能職者奨励賞

パティシエ 鈴木 崇志



○ 第33回よこはま技能まつり開催 ○

平成 24 年 10 月 14 日 (日) 横浜市技能職団体連絡協議会主催、今年より横浜市が共催となり、神奈川新聞社のご協力を得て、第 33 回よこはま技能まつりが横浜公園にて盛大に開催されました。

午前 10 時より開会式が始まり、小泉幸男会長挨拶に続きご来賓、横浜市副市長 大場茂美様、横浜市経済局長 光田清隆様、川崎市技能職団体連絡協議会会長 都倉正明様、副会長 山本知男様、高崎市職業能力開発連絡協議会副会長 外所祐子様、常任理事 清水みのり様、藤沢市技能職団体連絡協議会副会長 宮崎昇様のご紹介があり、代表して横浜市 大場副市長よりご挨拶を頂いた。

オープニングセレモニーにて横浜市鳶工業連合会の皆さんによる木遣り・纏(まとい)が披露され、三役・ご来賓と一緒に会場を練り歩きイベント会場を盛り上げました。

ステージでは創作ファッションショー(洋装組合連合)、ちびっこ Queen によるダンス、本郷囃子、講談紙芝居(一龍斎貞寿)、振込め詐欺防犯寸劇(神奈川県くらし安全交通課)、会場では街頭紙芝居(なつかし亭)と盛り沢山の催しがあり、最後に抽選会を行い来場者を楽しませました。

今回は 32 団体が参加し、それぞれ職人技の披露、もの作り体験コーナー、作品展示販売、飲食コーナー販売などを行いました。天候は昼頃より小雨が降り出し心配しましたが、支障なく開催することができました。

会場には約 3 万人が訪れ、子供連れの家族も多く訪れ盛況でした。会場での募金及び収益金(157,225 円)を神奈川新聞厚生文化事業団に託して社会福祉に寄付を行いました。(神奈川新聞記事参照)



技能まつり収益金
15万2千225円を福祉に
技能職団体連絡協議会
横浜市技能職団体連絡協議会(小泉幸男会長、42団体)は30日、第33回よこはま技能まつりの収益金(15万2千225円)を社会福祉のために、神奈川県厚生文化事業団に託して「技能まつり」は職人が一堂に会し、その技能と心を披露して、多くの人にもつくりを体験してもらおうと、日、同市3区の横浜公園で開催され、約3万人の人出でにぎわった。小泉会長は「喜ばしく、2

人自身は「技能まつりはわれわれの仕事を広げ、もっともっと行きたい」と話していた。

神奈川新聞技連協寄付記事
平成 24 年 10 月 31 日 (水)



匠の学校

横浜市技能文化会館企画

～地域の職人・ものづくりのプロから学ぶ～

○ 9/22(土) 29(土) 匠の学校「素敵なのにカンタン!ブラウスづくり」開講



9/22(土)、29(土)

受講者 17名

匠の学校「素敵なのにカンタン!ブラウスづくり」を開講しました。

神奈川県洋装組合連合会の皆さんが講師となり、

ジャージ素材でドレープのあるブラウスづくりです。

ボタンも芯地も不要で短時間で縫いあがる、という内容でしたが、さて、いかがでしたでしょうか。

まずは採寸、続いて型紙づくりです。

型紙をご用意いただいていたのですが、袖を長く

したり短くしたりと、受講生のオリジナルです。続いて、講師に確認しながら裁断です。最も時間を要するのが「切りじつけ」です。

最後に縫製です。縫製にも順番があります。技能文化会館では、今後の講座も踏まえミシンを導入しました。

糸調子が悪くなったりしましたが、悪戦苦闘して順調に縫えるようになりました。

今回の講座では、洋裁が好きな方達が集まり教えあい、確認しあいながら、楽しんで針仕事をされていたことがとても印象的でした。



「匠の学校」開催予定

● 4 / 7 (日) 14:00 ~ 16:30 ¥2,000

横浜豆腐商工業協同組合

「お豆腐屋さんから教わる手づくりの贅沢豆腐」

● 4 / 14 (日) 14:00 ~ 16:00 ¥1,500

神奈川県クリーニング生活衛生同業組合

「クリーニング屋さんから教わる上手なアイロンのかけ方」

青年部の活動

青年部長 加納希夫

●技能まつり 平成24年10月14日(日)

第33回よこはま技能まつりに参加。テントブースにて「割り箸で作る鉄砲作り」を行いました。参加してくれた子供達には的を設置したプレイランドで輪ゴムでの射的も楽しんでもらいました。

●四市交流会 平成24年11月10日(土) / 11日(日)

第27回技連協青年部 四市交流会に参加しました。例年は各担当都市の職業体験講座や意見交換などの交流を行なっています。本年度は川崎市が担当市で、宮城県仙台市におきまして、仙台市技連協青年部の協力のもと、東日本大震災被災都市の経験と教訓などの研修に参加しました。各技能職者のそれぞれの体験や復興活動、また行政側の方々のお話など被災地の生の話を聞くことができました。

仙台市は当時、情報が乏しく(停電や伝達方法の限定など)津波の状況などはあまり伝わらずに被害に遭われた方もいたそうです。職種によっては捜索、復旧の要請が市町村からあり、警察、消防、自衛隊と、連携して、作業にあたったとのことでした。

また震災後、日常生活に少しずつ戻って来た時に行政の復興計画とともに各業種や各団体のなかで、研修会を開き、被災経験とそれにおける教訓などを話し合われたそうです。アドバイスをいただいたひとつに事前の連絡網の準備の必要性(安否確認など)がありました。他にも私達の地域で災害時の事態への対応に有効な意見をいただきました。

翌日はバスで、津波での被害が甚大な仙台市海岸部より女川町まで海岸線を視察しました。案内役の青年部員の方々には詳しい説明もしてもらいました。

まだまだ地域によっては二年前から時間が止まってしまったような場所もあり、中期、長期の復旧が必要です。仮設住宅で不自由な生活をされている人々も多く、1日も早く日常生活を取り戻せればと願っております。



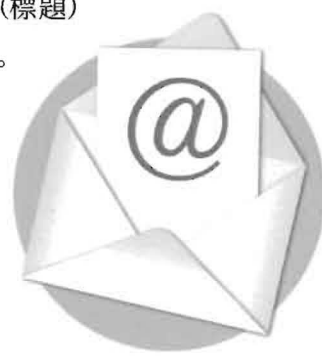
横浜市技能文化会館 横浜市指定管理者(株)キャリアライズよりお知らせ

平素は当館をご利用いただき、誠にありがとうございます。さて、当館では毎月2回メールマガジンを発信しご利用者の皆様により良いサービスをご提供させていただいております。つきましては、日頃よりお世話になっている皆様にもメルマガを発信させていただければと思っております。

ご購入ご希望される方は、次のアドレス gibun-ml@career-rise.co.jp に件名(タイトル)を『技文便り希望』と明記の上、メールをご送信くださいますようお願いいたします。

ご参考までに1/10発行のメルマガをご一読いただけますと幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。

又、横浜市技能文化会館ホームページ <http://gibun.jp/> に横浜市技能職団体連絡協議会 <http://gibun.jp/takumi/giren.html> のホームページがあり、その中に機関誌「技連協だより」が創刊号より第46号現在発行まですべて掲載されていますのでご覧ください。



◆ 技連協理事忘年会開催 ○○○

平成24年12月15日(土)18時より中華街 笑里寿3階にて昨年に引き続き、忘年懇親会を開催しました。日頃の各組合会員各位の親睦を図り、34名の方々が参加し、和気相々にカラオケ等も用意し賑やかに行いました。

技連協の行事日程 (予定)

- 平成24年度 第32回ボーリング大会開催
日 時 平成25年3月9日(土)午後6時受付
場 所 若葉ハイランドレーン

- 技連協青年部主催 第31回青年技能者の夕べ・技文寄席
開催日 平成25年3月17日(日)
開 場：午後6時 開 演：午後6時30分
場 所 横浜市技能文化会館 7階和室
演 者 落語家 三遊亭鳳志
講談師 一龍斎貞寿

- 平成25年度 横浜市技能職団体連絡協議会 総会
開催日 平成25年6月24日(月)
場 所 横浜市技能文化会館 2階多目的ホール

- 平成25年度 第34回よこはま技能まつり
開催日 (予定)平成25年10月
場 所 (予定)横浜公園



編集後記

会員皆様方のご意見ご希望を頂き技連協だよりに反映したいと思います。技連協事務所まで郵送又はFAXにてお送り下さい。宜しくよろしくお願い申し上げます。